

▶はい
いいえ

デジタル人材育成を成切に導く

タイプ別取扱説明書

チーム・デジトレ

これはエニアグラムを活用した、DX/教育を推進させるための研究資料です。
皆様にとってあたらしい発見があるかもしれません。
中身の確認に進みますか？

取扱説明書 目次

1. はじめに	3	5. DX推進スキル標準について	
2. エニアグラムについて		5.1. DX推進スキル標準について	29
2.1. エニアグラムとは	4	5.2. 人財類型について	30
2.2. タイプ別の特徴概要	5	5.3. 人財類型に適したエニアグラムタイプ(適材適所リスト)	31
2.3. タイプ別取扱説明書について	7	5.4. マナビDXについて	32
3. タイプ別取扱説明書		5.5. 人財類型×タイプによる身に着けるべき教育コンテンツについて	33
3.1. タイプ1「改革する人」	8	6. おわりに	34
3.2. タイプ2「人を助ける人」	10	7. 参考文献	35
3.3. タイプ3「達成する人」	12		
3.4. タイプ4「個性的な人」	14		
3.5. タイプ5「調べる人」	16		
3.6. タイプ6「忠実な人」	18		
3.7. タイプ7「熱中する人」	20		
3.8. タイプ8「挑戦する人」	22		
3.9. タイプ9「平和をもたらす人」	24		
3.10. タイプ別学習方法サマリ	26		
4. 行動特性について			
4.1. 行動特性別にみる適したエニアグラムタイプについて①	27		
4.2. 行動特性別にみる適したエニアグラムタイプについて②	28		



はじめに

現在、VUCAという言葉が示すように、未来予測が困難な時代にあります。

各企業はこのような状況下で事業を継続させるために、デジタルトランスフォーメーション (DX) への取り組みを進めています。

このDXの実現には、全従業員が必要なスキルと知識を身につけることが求められており、情報処理推進機構 (IPA) はデジタルスキル標準に基づき、各役割に必要なスキルについての情報をまとめています。

我々はこれに従い教育を実施することで、各企業の従業員のスキルレベルを向上させ、DXを実現することが可能と考えています。

しかし、計画を立てられない、計画は立てたが実行できない、実行はできたが結果が見えない等、実践企業からは前向きな進展を示す言葉はあまり聞かれません。

これらの状況に対して、我々チーム「デジトレ」は、「適切な人に対して適切な方法で適切な教育コンテンツを提供できていない」という仮説を立てました。

教育を提供する側は、メンバーの理解とその人に適したコンテンツ、学習方法を提供することで、「教育実施が目的ではなく、その先のDXに繋げるための必要なスキル・知識の習得」を目指す必要があります。

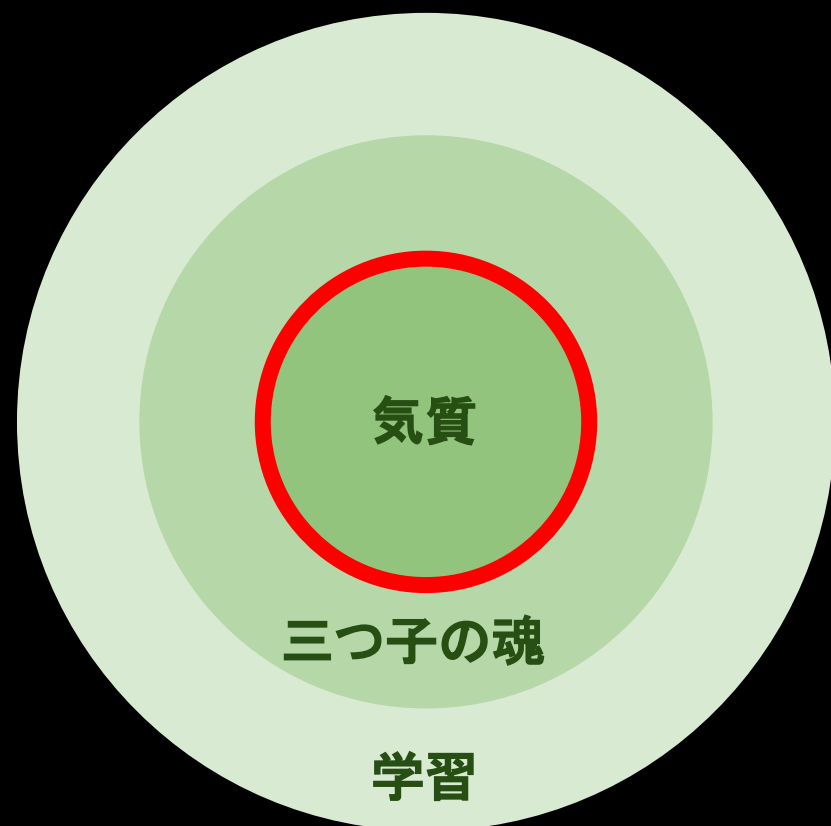
一方、教育を受ける側は、自分のタイプや適した学習方法の理解を通じて、「自ら学びたいと思えるマインドの習得」をする必要があります。

そのために我々は本資料の「タイプ別取扱説明書」を作成しました。

我々のこの活動が皆さまの新たな気づきに繋がり、企業のDXに向けた第一歩、あるいは加速するためのきっかけとなれば幸いです。

※チーム「デジトレ」では、人を「人財」と表現し、IPAに関連する事項や定義、マナビDXのコンテンツ名称で記載されている「人材」についても同様に「人財」と表現します

エニアグラムとは



▼気質 (変わらないもの)

持って生まれたもの。エニアグラムで分類される部分。

▼三つ子の魂 (変わりづらいもの)

幼児教育などで潜在意識に刷り込まれるもの。

▼学習 (変わるもの)

繰り返し体験することで身につくもの。

エニアグラムは、1950年代に精神教師オスカー・イチャソが提唱し、その後、彼の教えを受けた精神科医クラウディオ・ナランホが手を加えて広められた理論です。

この二人の理論と実践が基盤となり、多くの支持者によって洗練されてきました。

人間には、生まれつきの普遍的な気質があり、この気質は9つのタイプに分けられ、これらの気質は、性格、価値観、思考等、人間の多面的な側面に影響を与えます。

エニアグラムは、これら9つのタイプを分類し、特性をまとめた人格理論です。

現在、性格診断や適職診断といった分野には多種多様な手法が存在します。

しかしこれらの診断結果は、職場環境、職種、業務内容、モチベーションなど、さまざまな要素によって変動しやすいため、我々のチーム「デジトレ」は、その人の本質を理解するための診断ツールとしてエニアグラムを採用しました。

タイプ別取扱説明書

タイプ別の特徴概要

⑧挑戦する人

強い主張で、自分の意見や考えを積極的に押し進めるタイプの人

⑦熱中する人

人生を楽しみ、多様性を求め、陶酔感を大切にするタイプの人

⑥忠実な人

真面目で誠実、周囲と良好な関係を保つ事を望むタイプの人

⑤調べる人

物事を深く考え、データや情報を重視するタイプの人

⑨平和をもたらす人

落ち着きがあり、安定感を持つタイプの人

①改革する人

自己改善と公正さを重視するタイプの人

②人を助ける人

他人の困難を解決することに情熱を注ぐタイプの人

③達成する人

目標達成と成功に向けて強い意志を持つタイプの人

④個性的な人

芸術的な表現を好むユニークで創造的なタイプの人



エニアグラムの理論に基づくと、人間の性格は9つの異なるタイプに分類されます。これらのタイプは、個々の人間が持つ特性や行動パターンを表現するためのフレームワークとなります。それぞれのタイプは、人間の思考、感情、行動に影響を与える特定の動機や欲求に基づいています。以降のページでは、これら9つのタイプについて詳しく説明します。

タイプ別取扱説明書

タイプ別の特徴概要

①改革する人

「改革する人」(THE REFORMER)は、自己の理想を追求し、常に改善と向上を目指す人々のことを指します。

公正さと正義を重視し、自己と環境の改善に努力を惜しみません。しかし、理想と現実のギャップに憤りを感じることもあり、自己を厳しく責めることもあります。

それでも、冷静さを保ち、誠実さと率直さを持ち、公平な対人関係を心掛けます。



②人を助ける人

「人を助ける人」(THE HELPER)は、困っている人に対して即座に援助を申し出る親切な人です。

他人の必要を満たすことに喜びを感じ、自己の欲求を犠牲にしてでも他人の面倒を見ます。しかし、その援助が必要とされないと感じると落ち込み、感謝されないと感じることもあります。

人間関係においてコミュニケーションの成功を重視し、心が通じ合うことを大切にします。人を気に掛け、感謝してもらうことを望みます。



③達成する人

「達成する人」(THE ACHIEVER)は、成功を重視し、明確な目標に向けて最善の手段を模索します。

失敗を恐れ、不確実な結果を避ける一方で、他人の才能を見抜き、励まし、目標達成へ導くリーダーシップを発揮します。

時間の有効活用と効率性を重視し、自己の可能性を最大限に引き出すことに注力します。



④個性的な人

「個性的な人」(THE INDIVIDUALIST)は、独自性と創造性を重視し、感動を大切にします。

芸術的で行動的であり、一般的なものや他人と同じであることを避けます。感受性が鋭く、他人の感情に敏感で、個々の個性や雰囲気をも素早く察知します。自己探求を重視し、自己に対して非常に誠実です。

大きな集団よりも、自分を理解する限られた人々と深い繋がりを持つことを好みます。自分の感動を芸術的な方法で表現しますが、人から理解されていないと感じる事があります。



⑤調べる人

「調べる人」(THE INVESTIGATOR)は、物事を深く考察し、データを集積し、慎重に行動するタイプです。

研究者のように事象を調査し、情報を重視しますが、あまり実用的でない傾向があります。広範な知識を持つ一方で、自己の考えを表現することは少なく、観察者としての役割を好みます。

特定分野で専門家になり、価値ある独創的なアイデアを生み出すことがあります。自身の興味の対象を追求することに集中するため、他の事柄を犠牲にすることもあります。



⑥忠実な人

「忠実な人」(THE LOYALIST)は、真面目さと誠実さを重視し、周囲との良好な関係を深く願っています。責任感が強く、協力的な環境で一生懸命に働くことを好みます。

不安を感じやすく、その感情を緩和するために外部の規則や規範に頼る傾向があります。組織や権威ある人からの指示には忠実で自分から積極的に決断を下す事は少ないです。感情豊かでタイプ2と見誤られることがあります。



⑦熱中する人

「熱中する人」(THE ENTHUSIAST)は、人生を楽しみ、明るく過ごすことを望むタイプです。陶酔感を大切に、多様性を求めて様々なことに挑戦します。聡明で、明るい性格を持ち、未来についての計画や夢を追うことが好きです。

苦しみや辛さを避ける傾向がありますが、困難な状況でも何とか楽しみを見つける能力があります。

自由を愛し、束縛を嫌い、楽しい人生を他人と共有したいと願っています。

その反面、落ち着きに欠けることもあります。



⑧挑戦する人

「挑戦する人」(THE CHALLENGER)は強い主張で、リーダーシップを発揮します。自分の考えを積極的に推進し、自信を周囲に伝えます。弱い者を助け、対立する人を排除します。

困難を克服することで生きていると感じ、力で周囲に影響を与えます。自分の弱さを見せず、人を引きつけ、場を盛り上げます。

本能的な直感が鋭く、簡潔で明快です。不正を断固として許さず好き嫌いがはっきりしています。



⑨平和をもたらす人

「平和をもたらす人」(THE PEACEMAKER)は、内面の平静を保つことを好み、葛藤や不快な状況を避けます。

多忙な日々でも、内側では落ち着きを保っており、自然に起こる事象に対応します。一度行動を開始すると、創造性を発揮し、想像力とビジョンを長時間保つことができます。

対立を避け、他人に対する価値判断をせず、誰とでも共にいることができます。新たなことを始めるよりも、安定した生活を送ることを好みます。



タイプ別取扱説明書について

チーム「デジトレ」は、自社内の教育に対する意識やニーズを深く理解するために、チームメンバーの企業、その他協力者を対象としたアンケート調査を実施しました。

この結果、580件という多数の回答を得ることができました。
これらの貴重なフィードバックは、我々の研究に大いに貢献頂きました。感謝申し上げます。

この本アンケートで得られた結果を踏まえ各タイプの特性に基づいた詳細な分析を行いました。

ここからはそれぞれのタイプの長所、やる気を引き出す要素、仕事に対する姿勢、自身に最も適した学習方法、そしてそのタイプの上司や部下との最適な関わり方についてまとめています。

後半部分では行動特性や情報処理推進機構（IPA）が定義する人財類型に対するタイプ別の適正について説明します。

これにより、自身のタイプを理解し、自己成長を促進するための具体的なアクションを見つけることができます。
また、他のタイプの人々との関わり方を理解し、より円滑なコミュニケーションと協力関係を築くための洞察も得られます。

この情報があなたの職場での成功と成長に寄与できることを願っております。

タイプ別取扱説明書

タイプ1「改革する人」



～いい人間は自らを向上させる人間である～

タイプの特徴

「良識的で理想主義のきまじめ」タイプです。自分なりに理想とする「あるべき姿、より良い状態」を実現しようとそれに向かって努力します。

何事にも自分なりの基準を持っていて、何が正しいか、間違っているかを判断します。

何事にも完璧な状態を望み、それから外れている事柄にイライラした気持ちが湧いてきて憤慨したりします。

些細な間違いも気にかかり指摘してしまい、自分にも他人に対しても厳格で批判的になる傾向があります。

一方で自制心に富んでいて礼儀正しく良心的で公正な態度は他の人からの信頼を得ます。他者からは「きちんとしていて堅いところのある人」と見られます。

長所

やりがいのある完全で理想的なものにこだわりを持っており、目標の設定は高い水準におくことが多いです。目標を完璧な仕上がりになろうと手を抜かずに懸命に努力を重ねます。正しいと確信できる状態にすることを大事にしていて何事にも間違いのない完璧なものに仕上げようと改善・改革にエネルギーを注ぎ込みます。

思慮分別がある	自制心があり、節度をわきまえ、礼儀正しくわけへだてなく丁寧に人に接するきまじめさがあります。
向上心に富む	理想とするものに向かってより良くしていこうと地道に努力を積み重ねる勤勉さがあります。
正確さの追求	細かいところもおろそかにしないで細部を詰める仕事振りから信頼を得ます。
公正・公平さを尊ぶ	倫理観が発達していて、あるべき状態に導こうとリードする力を備えています。

やる気が出るポイント

「間違いをしない、正しくありたい」という気持ちが根底にあり「自分の正しさを証明する」ことに注力します。自分なりの正しいと思える基準を育てていき、そこから生まれた物差しを手がかりとして自分自身や周囲の状況を無意識のうちに細かくチェックし間違いを見出します。そしてその基準に満たないものを指摘し、さらに良い状態にしていこうと努力します。「完璧」な状態であることを強く望んでいるとも言えます。

行動面に見られる特性

「ものごとを完全に整った状態にしよう」という行動の方向を取ります。現状を常に改良していこうと周囲に働きかけ、職務をまっとうして責任を果たそうとします。一方、批判精神が旺盛です。間違いが見つかったら確認をしてからでないと進めないところがあります。目標に至る道は1つとこだわり、かたくななところもあります。
#リーダーシップ #組織指向性 #概念的思考力 #分析思考力 #専門性 #達成指向性

タイプ別取扱説明書

仕事への姿勢

物事を整理し、高い基準の理想を掲げ、人々を正しい方向に導くことに責任を感じます。
無秩序な状況にいら立ちを感じ、物事をきちんと行うことを重視します。
手順を踏み、正確に行動することを好みます。

自分の理想を追求する強い信念と意志を持ち、その実現に向けて力を注ぎます。
自分の目標が周囲や社会の目標と一致したとき、長所が最大限に活かされます。

私に合う学習方法

自己啓発や自己改革に非常に意欲的で、自分自身を高めるための学習に対して積極的です。自分の信念に基づいて行動し、自分の理想を追求することに情熱を注ぎ、自分のペースで学べる学習方法が合います。

- ①教材自己学習
- ②オンライン自己学習/メンター付き自己学習/対面集合研修
- ③対面ハンズオン

魅力的な仕事領域

よい仕事をしたり、上手に仕事をこなして高い質を維持することに喜びを感じることから、明確な指針のある組織での仕事や、細部まで入念な注意を要するような整理と几帳面さが求められる仕事に魅力を感じます。またタイプ1の人達は能率的、組織的に仕事を遂行します。

上記を踏まえると経理/財務、内部統制、法務、品質管理/品質保証、プロジェクトマネージャー、IT戦略の職種の方々が力を発揮しやすい傾向があります。

このタイプの上司・先輩との関わり方

厳しい上司です。不正は許しませんし、完璧を目指して努力する人です。この上司についていくことができれば、仕事の質は確実に向上することでしょう。ただし、厳しさゆえにあなた自身が追い込まれてしまう可能性があります。仕事以外でリフレッシュする場を設けるのがよいでしょう。

上司からの評価は非常に公平です。何をやってきたか、どんな成果を出しているのかをきちんとアピールすれば、それが評価として反映されることでしょう。

人間性を成長させるポイント

「まだまだ不十分。もっと努力して頑張らないと！」と思いがちな完璧主義。
「私は正しくて、あなたは間違っている」と批判的なものの見方に固執する傾向がある、という自分を知る事が大切です。
その批判精神に基づいて憤慨する気持ちが湧き上がってきたら、今怒りがあると自覚すること。また正しい道は1つではないと知ること、些細なことにこだわらないで寛大になることを心がけましょう。

タイプ7「熱中する人」が持つ特性の1つ「気楽さ」を取り組むことで自らをより成長させることができます。

このタイプの部下・後輩との関わり方

完璧主義でやりたいことは多いけど、いつも時間が足りないと感じています。仕事を抱え込み過ぎる傾向があるので、適度に分散させてあげましょう。また一つの仕事に拘り過ぎる傾向があるため、コスト等とのトレードオフの重要性を伝え、「十分だよ」と声をかけてあげることも大切です。
曖昧さ、ルーズさ、いい加減さを嫌悪するので、「適当にやってくれ」といった指示は禁句です。

具体的な内容を示し、相手が納得するまで対話するようにしてください。



タイプ別取扱説明書



タイプ2「人を助ける人」



～人は私の助けを頼りにしている～

タイプの特徴

「親密で愛情豊かな人間関係重視」タイプです。人間関係を最も重要なこととしてとらえていて、常に他者のことを気にかけて親身になって手助けを惜しまない人です。

他人の気持ちや必要としているものを鋭敏に感じ取り、その人をサポートすることに力を集中させます。

誰かが問題や困難に直面していると自分が何とかしてあげることができると感じています。

一方、「自分こそ人の役に立つ人間だ」というプライドからお節介りになることがあります。他者からは「優しい親切な、時にしつこい世話焼き型」と見られます。

長所

困っている人がいれば自分のことを犠牲にまでして、その人を助けることに力を尽くします。対人関係を何よりも大切にして「スキンシップを好み、ひたすら他の人の幸福を考える」ことで周囲を温かい親近感で包み込みます。人に仕えるときはその人を支えることに情熱を傾け、献身的になります。

親切	人の役にどう立てることができるかということを行行動基準にしているので、人に尽くすことに一生懸命になります。
感情表現豊か	他の人の心情に自分を合わせるようにして、コミュニケーションの維持に注力します。
優れたカウンセラー	人の潜在能力を見抜き、引き出し、人の良い面を評価し成長を助けることを好みます。
パートナーシップ	チームの中で、教官力を発揮して右腕的存在になることに意義を見出します。

やる気が出るポイント

「相手の気持ちに寄り添うことで愛される存在になれるだろう」という期待が心の奥底にあります。他者に尽くすことで、心のつながりを持ち相手にとってかけがえのない役に立つ存在になろうとします。相手の必要としているものを敏感に察知して「私の好意」をふんだんに盛り込んで相手に近づき、他の人を助けたり面倒を見ることにエネルギーを注ぎます。

行動面に見られる特性

「他の人は私の助けを頼みにしている」という信念のもとに、様々な場面で他人の好き嫌い・希望・夢・してほしいことを常にチェックし、「他人が必要としている人助け」に向かいます。そして自分が好かれているかどうかを気にかけてアンテナを張って相手が直接、間接に出す言動から必要性のメッセージを読み取ろうとします。
#チームワーク #関係構築力 #顧客指向性 #対人インパクト #対人理解力

タイプ別取扱説明書

仕事への姿勢

「どうしたらあの人の力になれるだろう」と気かけ、個人との親密なコミュニケーションが職務充実の鍵です。
人にそれとなく働きかけることで、相手に喜ばれ、必要とされることによって自分が認められているという確信を得ます。
タイプ2の人は一般に、報告書の作成や事務処理といった人と関わらない仕事は要領よく最小限に抑え、余力を全て大好きな人間関係に費やします。
人と人の結びつきやふれあいに重点を置いているので、個人を対象とした親密なコミュニケーションがとれる仕事でその能力が活かされます。

私に合う学習方法

人との関わりや協力を重視し、他人からのフィードバックや評価を大切にする傾向があります。また、他人のために何かをすることで自己価値を見出すことが多く、他人との交流が含まれる学習方法が合います。

- ①対面集合研修
- ②オンライン自己学習
- ③対面グループワーク

魅力的な仕事領域

人から必要とされることを求める性質によって、人間関係が重視される職場に強く惹かれます。タイプ2の人は他の人と一緒に働くのが好きです。一対一の関係性である仕事だけでなく、人の気持ち为一体となるチームワークが必要とされる職務領域で、人に協力し支援するという持ち味が活かされます。中でもリーダーの補佐役の役回りはうってつけと言えます。

上記を踏まえると法人営業、マーケティング、人事、カスタマーサポート/ヘルプデスク、設備立ち上げの職種の方々が力を発揮しやすい傾向があります。

このタイプの上司・先輩との関わり方

部下、後輩に対して困らないようにあれこれと世話を焼いてくれたり面倒を見てくれます。最初は良いかもしれませんが、自信がつき自分で出来るようになり自分の力で意思決定をしたいとなった時にそれでも熱心にサポートしてくれますが、決して「鬱陶しい」「ありがた迷惑」だとは感じないでください。「大丈夫」「見守っててください」と言葉や行動で示すことで一線を置いて変わらず面倒を見てくれるでしょう。

人間性を成長させるポイント

「あなたは私がいなければ何もできない」と思いがちです。
親切にしたことや示した行為のお返しが相手から貰えないと、憤慨して突き放したくなる衝動が起きてしまうことに気付くことが大切です。
他人を満たしてあげるだけでなく、自分自身が必要としていることを満たすことに注力しましょう。

タイプ4「個性的な人」が持つ特性の一つ、「自分自身の気持ち」に関心を向けることで自らをより成長させることができます。

このタイプの部下・後輩との関わり方

周囲の人が必要としていること（ニーズ）を常に探しています。それが上司ならば上司のニーズに添うように行動をします。
いつもより過剰に行動（サービス）しているようであれば、それは「自分をみて！褒めて！」とアピールしているサインの可能性が高いです。
具体的な言葉で行動を肯定し、自信を持たせてあげてください。
また「自分のこと」を疎かにしがちなので自分の使命を全うしながら他者のフォローをしてくれた方がもっと助かるという事を気づかせてください。



タイプ別取扱説明書



タイプ3「達成する人」



～世界は勝者のためにこそある～

タイプの特徴

「成功を目指す効率重視」タイプです。
他の人から高い評価と賞賛が得られる成功を勝ち得て、
人生の勝者になりたいと思っています。

日頃は自信にあふれた態度を見せて、目標を次々と設定し
効率を重視して働き続け、周囲に「さすがだ」という
イメージを与えることに注力します。

失敗を恐れるあまり気持ちを置き去りにした効率優先に
走って競争心があらわになるときもありますが、目標達成
に向かう熱意で周囲の人々を動機づけるリーダーと
なって力を発揮します。他者には行動的なやり手の目立ち
たがりとも映ります。

長所

自信に溢れ、前向きなイメージを押し出しより良い結果を目指して精力的に頑張ります。
柔軟性があるって変化する状況に实际的で最適な方法で対処していき、周囲の期待にこたえる成果を出すために素早く行動に移し、有能さを発揮します。
また自分の考えを効果的に表現する才能が自然に備わっています。

目標達成力	目標を設定し達成のために段取りを上手に立てて、効率よく、強力に自発的に推進していきます。
状況対応力	変化する状況に対して、柔軟にそして实际的な決断を下して乗り切っていこうとします。
組織運営力	ビジョンを掲げ、メンバーのやる気を奮い立たせて成果を生み出していきます。
有能さ	負けず嫌いで、秀でた能力を身に付けるために見えないところで努力を重ねます。

やる気が出るポイント

「物事を達成したい、認められたい、注目を得て他者に印象付けたい」という気持ちが心の奥にあります。
他の人からの評価（肩書、報酬など）を求めて様々な手段を講じ、持てるエネルギーのすべてを投入します。
「成功したい」という負けず嫌いの気持ちがばねとなって、目標達成に駆り立てられます。

行動面に見られる特性

取組むことにより成功の切符を手に入れることができるか、注目・評価を得られるかどうかという基準に照らし
て行動を選択します。目標を設定しそれを実行することに集中します。素早い行動を意識し、基本さえわかれば実践的な応用は得意です。考えるより先に行動するタイプです。

#リーダーシップ #チームワーク #組織指向性 #顧客指向性 #対人インパクト #達成指向性

仕事への姿勢

「どうしたら大きな成功に結び付くか」という思いが心を占めるタイプ3の人は、組織の中で次々と目標を達成し、評価される場で生き生きします。

結果を出すために素早く行動に移り、自分自分の能力を信頼しビジョンを掲げ、柔軟にかつ手際よく段取りながら仕事をこなしていきます。

仕事の遂行が遅れる状況、結果が出るのが先になる長期的計画といったことにはあまり辛抱強くしてられないところがあります。

周囲から高い評価を受けた時、大きな達成感と満足を感じます。上司や同僚からの信頼が、仕事への意欲をより高めます。

私に合う学習方法

自己改善と成功に向けた努力を重視し、目標達成に対する強い意欲を持っています。他人からの評価や承認を好む傾向があり、目標に向けて努力を重ね、人からのフィードバックを得られる学習方法が合います。

- ①メンター付き自己学習
- ②対面グループワーク
- ③対面集合研修

魅力的な仕事領域

「最後に結果を出さなければ意味が無い」という考えで、成功すること、そしてその達成によって賛美を浴びることを欲するタイプ3の人は、達成すべき目標があり、しかも努力が目に見えるかたちで報われる環境が良いと言えます。

上記を踏まえると法人営業、マーケティング、経営企画/新規事業開発、ITコンサルタント/エンジニア、プロジェクトマネージャー、製造工の職種の方々が力を発揮しやすい傾向があります。

このタイプの上司・先輩との関わり方

自分がカッコよくみられたい、みっともないことはしたくないと思っているので、部下や後輩には特に身なりや行動について気をつかうよう言うことが多いです。結果さえ良ければすべてよし、賞賛されるような成果をあげるといったことを大切にしています。

他の部や課に優秀な後輩・部下がいるとついつい自分のところと比べて口を出してしまいがちです。成果にだけ着目しがちなのでプロセスも大事にしている人達が関わる時は気を付けてください。

人間性を成長させるポイント

「相手よりも半歩でも先んじなければならない!」と思いがちで常に競争を意識しています。

他人の期待ではなく、自分自身が本心から望むものに焦点を合わせることが大切です。仕事の結果も大事ですが、そのプロセスの重要さにも目を向けましょう。タイプ6「忠実な人」が持つ特性の一つ、「誠心誠意」を心がけることで自らをより成長させることができます。

このタイプの部下・後輩との関わり方

人にいい印象を与えたいので行儀良くしたり身だしなみを整えることを意識し、且つ周りより良くできているかを競おうとします。

また効率よく進めるポイントを見つけるのが上手く実際にスムーズに物事を進めてくれることでしょう。

ただ気を付けてください。裏で特定の人物を指して貶したり悪く言ったりしますし、時には激しい言葉が出るでしょう。

そういった時には少し冷静になるまで待ち「今のままで十分、よくやっている」といって落ち着かせると良いかもしれません。

タイプ別取扱説明書

タイプ4「個性的な人」



～隣の芝生は青い～

タイプの特徴

「ロマンチストで感受性豊かな個性重視」タイプです。

情感に富み繊細で感性豊かな側面と、自分に不足している部分を気にかける側面の両面を持っていることを意識しています。感情を味わうことを大切にしている、日常のさりげない情景にも感動して胸がいっぱいになり、その気持ちや感覚を表現したくなりますが、感情を重視しながらもあからさまに表現することにためらいがあり、その板挟み状態や悲観的な気分に取り込まれる傾向が強くなる場合があります。

集団主義を敬遠し、何よりも平凡さを嫌ってユニークな存在でありたいと願っています。他者には「気分屋のところのある個性派」と見られます。

長所

自分や人の気持ちに敏感で、自分自身が悩み悲しむといった激しい感情と向き合った経験から他者の痛みを理解し思いやる共感性を発達させています。

独特の感性と美意識を持ち合わせ、心の内面の動きに繊細な反応を示すことができます。

また洗練されたもの、本物といったものに対する感度が高いところがあります。

個性的	自分の存在価値を他の人との違いに置いていて、服装、態度、考え方などでユニークさを評価します。
感受の率直さ	感情に対する感度が高く繊細で、感じた心に素直に向き合い正直に表現しようとしています。
鋭い感性	美意識を発達させていて、本物をかぎ分ける直観力を用い優雅なもの・洗練されたものを好みます。
表現力	感じたものを表現する才能に恵まれ、芸術的なセンスを発揮します。

やる気が出るポイント

自分自身を探究し感情を味わうために内面の世界に引き下がります。そして心で感じ取れるありのままの自分を表現できたときや、感性と独創性を発揮し美しいものを想像できる場があることに意欲づけられます。

心からの結びつきを励みにする一方、感情を激しく揺さぶられるものを求めているところもあります。

行動面に見られる特性

自分の手が届かないものに目が向きがちです。また内面を見つめる時間が多いため、周囲から引いた状態にいます。時に激しい感情を周囲に出し、自分をドラマの登場人物に見立てて大げさにふるまうことがあります。

大体は自分が感じているこだわりを納得させるように動こうとします。

#関係構築力 #顧客指向性 #概念的思考力 #対人理解力 #専門性 #フレキシビリティ

タイプ別取扱説明書

仕事への姿勢

「どうしたらこの感動を伝えることができるだろう？」ということに関心が高く、個性と独創性を存分に活かせるクリエイター気質です。

二つの仕事を持っているという感覚があり、一つは生計を立てるためですが、本当の仕事は自分の美意識を活かす、深い意味のある表現に繋がる仕事がしたいと考えています。自分の内に湧きおこる感動や独創的な発想を何らかの形にして表現し、それに共鳴してくれる人を得た時が一番幸せを感じる時です。

クリエイティブさを発揮できるジャンルでこそ、その才能は存分に発揮されます。

私に合う学習方法

自分自身の独自性や個性を大切に自己表現と創造性を重視します。自己表現や創造性を発揮でき、自分のペースで物事を進めることができる学習方法が合います。

- ①メンター付き自己学習
- ②オンライン/教材自己学習
- ③対面集合研修/グループワーク

魅力的な仕事領域

自分の視点を他人に伝える能力があり、自分の気持ちを自分でなければできない方法で表現する職業を求めています。自分の感情や経験を深く理解し、それを新しいアイデアに変える能力があります。「芸術家」とも呼ばれ、創造性、感受性、自己表現に優れています。

上記を踏まえるとマーケティング、WEBデザイナー/UI・UXデザイナー、プログラマー/スマホアプリエンジニア、製品企画、工程設計の職種の方々が力を発揮しやすい傾向があります。

このタイプの上司・先輩との関わり方

個人的に受け止めて、個人的に表現をする人。ユニークで創造的、自分の中の感動を大切にします。オンリーワンでの世界を生きるロマンチストなのがあなたの上司・先輩です。本人は自分のことを理解してくれる人は少ないと感じているので、大きなグループには入ってこず、少人数グループや自分と心が通じる人だけ特別にコミュニケーションを取りたいと考えています。感受性が高いのであなたが思い悩みする事があれば素早く気づき対応してくれることでしょう。

人間性を成長させるポイント

「本当の私を見て！」と思いがちで、自意識が強いです。何事も自分に引き寄せて捉えがち（他人のヒソヒソ話を自分の噂をしていると感じてしまうこと）になることを知っておくことが重要です。また、平凡さを受け入れ、平凡さの中にも幸福を見つける姿勢を持つことで、さらなる成長が期待できます。

タイプ1「改革する人」が持つ、「現実的なことを着実に積み上げていく努力」の姿勢を見習いましょう。

このタイプの部下・後輩との関わり方

何かにつけて恥ずかしがり屋、モジモジしてしまいます。しかし、自分を受けとめて共感してくれる人には心を開き心温かな接し方をします。他者が関心ない、重要ではないと思っているものに対しても、自分なりの意味や美しさを見出すことができます。あまり人のいう事は聞いておらず、自分軸で決めて行動をしまいがち＝マイペースなので思い通りに動かそうとするのは諦めましょう。そして傷つきやすくもうダメだと投げやりになることもあります。そんな時は「人と違っていいね」「あなたしか出来ない」と協調して寄り添うとよいでしょう。

タイプ別取扱説明書

タイプ5「調べる人」



～現実には純粋な理性によって把握できる～

タイプの特徴

「事実志向で思考を優先する」タイプです。物事がどうなっているか観察して調べ分析することに時間を費やす、知りたがりの人です。

他者から一步距離をおいて感情を表に出さず、さめた態度で外部を眺め情報やデータの収集をします。知識欲が旺盛で論理的思考力に富みますが、人との交わりや気持ちのやり取りは後回しにしたがります。

自分のスペースと時間を確保できると客観性が生まれ、いかなる問題や状況についてもその本当の意味というものが見えるようになると考えています。

持てる洞察力を用いて熟考し、最後に自分にとって論理的なパターンを組み立てます。他者からは「理性的で緻密だけど、打ち解けない冷静な人」とみられます。

長所

周囲のサポート無しに自分の興味を持続できます。また自らの感情に巻き込まれず、客観性を保てる能力に優れ、プレッシャーがかかっても思考が鈍らずに論理的な考察を通して的確な意思決定をすることができます。学者肌の物知りで思慮深さがあり、鋭い洞察と観察によりバランスの取れた考え方や長期的な見通し・展望を提供することができます。

本質を見抜く力	収集したデータ・情報を深い洞察力を駆使して分析し、物事の本質を見抜きます。
専門性に優れる	興味・関心を覚える領域について知識を集め深掘りをして、その分野の専門家となります。
論理的	緻密な理解力と集中力を発揮して、物事や現象を理論的な枠組みを構築して分析します。
冷静	感情的なことから距離をおく事ができ、客観的でぶれない判断が下せます。

やる気が出るポイント

「誰にも邪魔されず、現実を掌握して世界を理解したい」という願望を心の底にもっています。じっくりと考えることのできる場所と時間を確保したうえで、状況や環境を観察し理解すること、そして収集した情報・知識、ため込んだデータを分析することでこれから起こることを予測し備えようとします。そのために「自分が使うエネルギーの節約と集中活用」を心がけます。何でも分かっている状態が居心地よく感じます。

行動面に見られる特性

情報を収集すること、考えること・理解することに集中するために、邪魔されないで個人の自主性がどれほど確保できるかということに関心をもちます。人からはできるだけ離れ、自分のペースで粘り強く、地道にコツコツと詳細なものをくみ上げていきます。行動に移る前には熟考し、見通しを立ててからでないとは動けません。

#概念的思考力 #分析思考力 #情報指向性 #専門性 #フレキシビリティ

タイプ別取扱説明書

仕事への姿勢

「どうしたらこの知識を仕事に活かせるだろう?」と常々考え、自分のペースでじっくりと取り組める環境を欲します。行動を起こす前に、時間をかけデータを収集して研究・考察し、自身の見解を展開します。また、傍観者的な視点を持っているので、非常に多くの行為がとるにたらないものに思えます。物事や問題を冷静にじっくりと観察し、持ち前の博識と分析力ですっきりと理解できた時、満足します。

他人にペースを乱されない職場環境が第一です。それが整い、あとは蓄積した知識を活かすことを考えることで、有能さを発揮できます。

私に合う学習方法

知識を深めることや理解を深めることを重視します。また、自分自身の時間を大切に、自分のペースで学ぶことを好む傾向があるため、好きなタイミングもしくは深い理解を得られる学習方法が合います。

- ①オンライン自己学習
- ②対面集合研修
- ③メンター付き自己学習/対面グループワーク

魅力的な仕事領域

感情的にも物理的にも人から距離をおいて、長期間にわたって一人きりで、ひたすら答えを追求します。一人静かな世界に魅力を感じます。

十分に考える時間のある職業が向いているといえます。専門知識を活かせる仕事もその一つです。

上記を踏まえるとデータアナリスト/サイエンティスト、ITコンサルタント、システムエンジニア、セキュリティコンサルタント、CAE設計の職種の方々が力を発揮しやすい傾向があります。

このタイプの上司・先輩との関わり方

物事をじっくり考え、データを集め、慎重に行動します。好きなことには興味を示し深く追求しますが、自分から積極的にその知識を分け与えたり自分の考えを表現したりしようとはしません。どちらかというとなら傍観者・観察者の役割を果たすことを好んでいるようです。身の回りのことには気が回らず知識や経験を蓄積しようとし、明晰な思考で洞察力に富み未来を見通すことが出来るのですが、一人でいることを好む人です。決して人嫌いなわけではありません。

人間性を成長させるポイント

「つまりどういうことだろう?」と理由・理屈を考えがちです。プライバシーにこだわるあまり、自らを語らず人から距離をおく姿は、時に他の人からつきあいにくさを感じさせるということに気が付きましょう。なんでも積極的に参加するように心がけ、身体を動かしたり、五感を使って感じることを意識して試みてみましょう。

タイプ8「挑戦する人」が持つ、「行動に踏み出す勇気」を持つことで、さらなる成長が期待できます。

このタイプの部下・後輩との関わり方

モノの仕組みを探り、集中して深く知ろうとするタイプです。静かに自分の興味ある世界で満足しているので周りには邪魔されたくないと思っていますが、興味や関心を持ってくれる人とは付き合おうとしてくれます。本人が納得するまで行動させてあげたり一緒に調べてくれることに喜びを感じますが、強制はしないようにしましょう。何故なら一人の時間も好きだからです。ポーカークフェイスで相手の気持ちを考えずに「知りたがり」が先行して時に迷惑をかけてしまうかもしれませんが悪気はないです。「変わってるなあ」「面白いな」が誉め言葉です。



タイプ別取扱説明書



タイプ6「忠実な人」



～世界は危険に満ちている、起こりうることに備えよ～

タイプの特徴

「慎重で責任感が強い気配り」タイプです。決められていることは守り、任されたことは最後まで責任を果たします。自分と周りとの協調性を大事にして、誠意をもって物事に取り組む人当りの良い人です。

しかし自分に自信が無く、依存的で自己卑下をするところに気付いているので、確固とした安定した集団との関係を求めます。所属する集団には忠誠を尽くし、仲間意識を大事にします。ルールに従い、秩序を守り、集団の規範を尊び、なにごとにも防衛的で保守主義的なところがあります。

他者からは「心配性の気遣いの人」とみられます。

長所

弱者の立場に共感し、主義主張や所属する社会の理想のためには忠実で無償の奉仕を惜しみません。名声という見返りなしに働く事ができ、信頼できる人には忠実に、指示をしてくれる人には常に誠実でいます。任されたことについては信頼性があり、人のやりたがらない仕事を引き受ける頼りがいのある働きものです。

協調性	仲間意識が何より大切に、チームの秩序維持に、持ち前の真面目さと気遣い精神で貢献します。
人あたりの良さ	弱者の立場がわかり、優しさと温かさで接するので好感を持たれます。
義理堅い	権威あるものに対しては従順に振る舞い、頼まれたことには責任を果たそうとします。
危険予知	用心深くこれから先の事に対して準備を怠らず、何事も確認を取りながら進めます。

やる気が出るポイント

安全で無事な状態にあって不安を感じないで済むこと、そして人から好かれ、守られていることを求めます。信用、信頼できる権威（上司）のもとで仲間として認められ、その集団の規範を守り、義務と責任を果たそうとします。そのために、共通の目標のために一緒にやっていける仲間と組み、その集団の中で必要な役割を果たすことで保護されたいと願います。

行動面に見られる特性

理解ある仲間や組織に身をおき、そこでのルールや約束ごとに忠実に従い、周囲に気を配りながら与えられた仕事は投げ出さずにやり遂げようとしてします。また仲間の合意がはかれるように働きかけます。一方、自分の立場を守ろうとして保守的な立場を取ろうとしたり、権威ある人の本意を探ろうと顔色をうかがう傾向があります。

#チームワーク #関係構築力 #組織指向性 #組織感覚力 #分析思考力

タイプ別取扱説明書

仕事への姿勢

「問題になることはないだろう」「どうしたら皆が心地よく仕事ができるだろう」と起こりうる問題を予期し、どうすればよいのかあれこれ思案することに関心を示します。同僚が準備万端だと思えることでも、反論に合う場面をひたすら想像する作業に没頭します。一旦疑いが生じると「もう一度よく考えてみるべきではないか」と、つい考え込んでしまいます。

チームを組んでするような仕事、大きな組織に帰属する事を好みます。組織の中で常に間違いが起こらないように「次は何を押さえておけばよいか」とさりげなく呼びかけるサポート役として、組織の安定に貢献します。

魅力的な仕事領域

信頼性、責任感、問題解決能力に優れており、リスクを予測し、それに対する対策を立てる能力も持っています。明確な権威がいて、問題点のはっきりしている環境を良しとするタイプ6の人は、誠実さが尊重される職場が向きます。

上記を踏まえると法人営業、内部統制、総務/法務、人事、プロジェクトマネージャー、設備保全の職種の方々が力を発揮しやすい傾向があります。

人間性を成長させるポイント

「これで大丈夫だろうか」「安心して良いだろうか」と目の前の課題を難しく考えてしまいがちです。

起こっていない最悪の事態を想定して身を縮めてしまうことに気付き、前向きな選択肢も視野に入れることを心がけるとよいでしょう。

タイプ9「平和をもたらす人」が持つ、「何事もなるようにしかならない」という樂觀性を取り込むことができれば、さらなる成長が期待できます。

私に合う学習方法

安定性と信頼性を重視する特性があります。

また組織やシステムの一部として機能することを好む傾向があり、ルールや指示に従って進める学習方法や予め答えが準備されている学習方法が合います。

- ①対面集合研修
- ②教材自己学習
- ③メンター付き自己学習

このタイプの上司・先輩との関わり方

真面目・誠実であることを大切にし、周りとは仲良くしたいという気持ちを人一倍強く持っています。責任感が強くお互いに支えあうシステムや方法で協力的に一緒に働いてくれます。あらゆる場面で誤ったことをしてしまうのではないかと、といった不安の感情をもち対処するために自分の外側にあるものを頼ろうとします。普段から親しげ且つ慎重。いざという時には信頼に応えようとし自分や仲間の味方となってくれる人です。

このタイプの部下・後輩との関わり方

とても慎重且つ自分に自信がないので、早めにしっかり準備して失敗しないようにし、約束や期限は守ろうとします。周囲の様子はよくみているので初めの人や場所は最大限警戒します。警戒レベルを上げ過ぎて起きえないことを想像し不安に陥る傾向があります。

人の顔色を伺って自分の場所を確保しようとし、みんなの意見が合うのが理想ですが、現実には厳しく、まとまらなくなったり否定されることを恐れてしまい、静かにしていることが多いです。そんな時は「何を言っても大丈夫」な雰囲気にしてあげたり「大丈夫やってごらん」と背中を押しましょう。それが本人への自信になるようです。



タイプ別取扱説明書



タイプ7「熱中する人」



～世界はさまざまな可能性に満ちている～

タイプの特徴

「楽観的でたくさんの楽しみを追求する」タイプです。人生を楽しく生きることに焦点を合わせ、頭を働かせて豊富なアイデアで将来の計画をいろいろ立てて実行に移していく行動派です。

苦しさを切り捨て楽しみにのめり込めるところがあります。行動的で近づきやすい存在ですが、少し落ち着きに欠け相手の気持ちを汲めずに自分の考えを押し付けるところがあります。

陽気な振る舞いは周りを楽しませるムードメーカーとなる一方、興味が薄れると飽きて次の関心に移ってしまい、他者からは「楽しい人だが、軽い」と見られることがあります。

長所

新しい創造的な可能性あるものに熱意をもって働きかけます。アイデアを持ち込む能力があり、万能感を持ち合わせています。

自分なりの考えを新しい概念に結び付けたり、相反するものの関連性を見つける事ができます。物事の良い面を見つけ、雰囲気を盛り上げることも得意です。多種の仕事をこなす明るい華やかさがある人です。

楽天的	何事もうまくいくに違いないと前向きにとらえ、先行きの見通しの明るい側面を強調します。
熱中する	新しいもの好きで好奇心旺盛、次々と楽しみを発見し、興味あるものに熱中します。
フットワーク	可能性を見つけると、思い悩む前に直ぐ行動に移す気軽さがあります。
寛容さ	深刻に受け取らず、大抵のことは「気にしない気にしない」と許せます。

やる気が出るポイント

「たくさんの明るい未来を展望して、そこから楽しみ、満足を得たい」という欲求が心の根底にあります。幸せを感じながら、ほしいものを手に入れることで現実の苦しみを避けようとしています。「自由で豊かな可能性に夢中になれ、たくさんの選択肢が用意されている環境」を求めます。

行動面に見られる特性

チームの責任という重圧はできれば他人に任せ、自らはチームを盛り上げる才能とアイデアをわかせる能力、企画立案に秀でたところで貢献しようとしています。いつも刺激的な新しい経験を求め、自由奔放に活気あふれる活動をしかけます。幸福を実感できるものに入れようと、危険を考えずに可能性に挑戦していきます。

#リーダーシップ #チームワーク #関係構築力 #顧客指向性 #概念的思考力 #専門性 #フレキシビリティ

仕事への姿勢

「どうしたら自分も皆も楽しく過ごせるだろう」とそのたびに新しいことに取り組める変化の多い環境が好きです。将来の計画や可能性、また理想的な結果像を描く事に関心があり、人々を説得し新しい世界を創造することを楽しもうとします。トラブルは好機と捉え、再構築することが上手です。

自分はうまくやる才能を持っていると信じていて、大抵の人が限界をみるところに前向きな新しいチャンスを見つけます。次々にアイデアを出していいところをまとめようと思いますが、注意力が散漫で細かいところは抜け落とすことがあります。

活動的で社交的な性質は、面白いと確信するいくつかのプランをあちこち飛び回って売り込み、実現のために積極的に働きかけます。

私に合う学習方法

人生を楽しみ、陶酔感を大切にする特性があります。また新しい経験や知識を追求し、それがもたらす喜びや興奮を深く感じることを好み、満足感を得るためにはこれらの学習方法が合います。

- ①オンライン/教材自己学習
- ②対面集合研修
- ③メンター付き自己学習

魅力的な仕事領域

多くの可能性がある仕事を求めます。人生にあふれるチャンスの全てを活かすことがビジョンであり、クリエイティブな問題解決法と考えています。このタイプが求める仕事は、最先端のテクノロジー、総合的な思考、様々な企業が関わる複雑なプロジェクトなどです。その点で、複数分野にまたがるアプローチを基本とする職種に惹かれます。

上記を踏まえると法人営業、マーケティング、新規事業開発、ITコンサルタント、WEBデザイナー/UI・UXデザイナーの職種の方々が力を発揮しやすい傾向があります。

このタイプの上司・先輩との関わり方

「人生は明るく楽しく」をモットーに熱中した陶酔感を大切にします。いろいろなことをやりたいと思っており人生には多様性があると欲しいと望んでいます。苦しい時でも将来を楽観的に考え、あまり楽しくなくても楽しくしてしまいます。そのため自由を尊重し、新しいアイデアを歓迎するような楽観的な姿勢を見せることが重要です。苦しみから辛さからは出来る限り回避しようとし、深刻な場面や嫌なところから避けようとするため、こちらの意見をする場合はポジティブな伝え方を心がけると良いでしょう。

人間性を成長させるポイント

「わくわくするものがもっともっと欲しい」と、常に刺激を求めてしまいがちです。

新しい計画を考える前に、今やっている仕事を片付けるように心がけると良いでしょう。広く浅くではなく、一つの分野で権威となるように励み、極端に走らないこと、責任感を養うことを心がけましょう。

タイプ5の人が持つ「一つのことに専念し集中する姿勢」を身に付ける事ができれば、さらなる成長が期待できます。

このタイプの部下・後輩との関わり方

自由でのびのび、明るくユーモラスで、みんなのムードメーカーであることでしょう。何事も飽きっぽい感じを受けますが「面白い！」と感じたものは誰よりも熱中し得意になることもあります。非常に要領よく行動をし、どんな時も前向きです。しかしやらなければならないことをやらずに、好きな事やりたい事をやってしまいがちです。やらなければいけない事は端的に短い時間で取り組めるよう一緒に考え、相手には「あなたを信頼している」と伝えおくことで苦手であったとしても辛抱強く取り組む習慣を持ち「熱中」して物事に取り組んでくれるようになるでしょう。



タイプ別取扱説明書



タイプ8「挑戦する人」



～強者は生き残り、弱者は淘汰される～

タイプの特徴

「パワフルで幅を利かせる仕切り屋」タイプです。自分のテリトリーを守るために自分の力を信じて、人を頼らずに自己主張し、場を仕切る人です。

自分の属する分野での第一人者であることを目指します。障害となるものはいつでも力で対決する身構えが出来ています。弱さを嫌い、人の拒絶を恐れない強さを持っているため、時に傲慢と見られることもあります。困難な局面に遭遇するほど燃え、それに果敢に立ち向かっていきますが、その姿勢に周囲を怖気づけさせもします。

他者には「パワフルで頼りがいのある親分タイプ」に映ります。

長所

周囲の人間にしっかりとそれぞれの役割・立場を示すことをします。人間関係では本音を求め、率直にかつ直接的に相手に接し、自分のほしいものに直進します。助けを求める人には時間やエネルギーを惜しまず提供します。大局的なビジョンをもち、自信満々の態度でリーダーシップを発揮します。率先してリスクを背負います。裏表が無く見たままの姿です。

自力本願	屈服することを恐れて、自分の力だけで生き抜こうとする強い意志力と胆力を備えています。
統率力	権力を握ることに嗅覚がきき、支配する立場を好み、その決断力と共に強力なリーダーシップを発揮します。
勇気	権威を恐れず、傷つくこともいとわず、正々堂々と力づくで正面から立ち向かってきます。
存在感	見栄を張らない素朴さがあり、その度量とカリスマ性によって一目置かれます。

やる気が出るポイント

世の中で頼れるものは自分だけしかいないという思いがあり、「自分自身の本能的欲求に基づいて行動し、取り巻く環境を自分の力でコントロールし幅を利かせよう」とします。周囲に有無を言わせない力によって圧倒し、影響力を行使できる時に充足感で満たされます。存在感を味わうための「闘争心」が自らを駆り立てる源になります。

行動面に見られる特性

弱みを人に見せないことをモットーとし、「私がこの場を支配できるかどうか、主導権確保と影響力の拡大が図れるか」ということに関心が向きます。見解をストレートに表明し指図する立場を取り、断定的で決然とした態度で、主導権、意思決定権を握ります。問題は避けずに果敢に立ち向かい、一目置かれる地位につきます。

#リーダーシップ #対人インパクト #組織感覚力 #強制力 #達成指向性

仕事への姿勢

「どうしたら自分のやり方を押し通せるだろう」とパワーを使ってコントロールしたいと考えています。関心・注意は主要な障害に向けられ、その克服のために挑戦します。一国一城の主として本領を発揮します。遅滞すること、躊躇には我慢できません。誰かに支配されているよりも、自ら主導権を握り、競争を勝ち抜いていこうとします。怒りを覚えればストレートに表現します。何事も逐一自分で判断し、選択する自由をもっていたいので組織の中でおさまっているタイプではありません。強力なリーダーシップやチャレンジ精神があります。

私に合う学習方法

自分の意見をはっきりと述べる特性あります。信念に基づいて行動し、自身の目標を達成するために積極的に挑戦します。そのため、意見や考えを積極的に押し進める学習方法や事前にスキルを身に着ける自己学習が合います。

- ①対面グループワーク
- ②対面集合研修
- ③オンライン自己学習

魅力的な仕事領域

リーダーシップを発揮する能力があります。膨大な時間とエネルギーを必要とする物事に向かって突き進んで入れる環境こそ生き活きとできる仕事の場となります。競争的な要素があって、建設的なエネルギーのはけ口が得られる仕事に燃える事ができます。

上記を踏まえると法人営業、経営企画/事業企画、新規事業開発、IT戦略/システム企画、生産管理、製造プロセス開発の職種の方々が力を発揮しやすい傾向があります。

このタイプの上司・先輩との関わり方

強い主張で、自分で決めることを志向します。他者に頼らず自然に備わった力で人を引き寄せ正しいと思ったことをどんどん押し進めます。

強烈な体験を好み、挑戦し、困難を克服することで生きがいを感じているようです。本能や直感といったものが鋭く、行動原理は単純・明解・素直です。不正は好まず、何事も好き嫌いがはっきりしています。頼りすぎると避けられたり離れたりするかもしれません。

人間性を成長させるポイント

「やられる前に、相手を圧倒しなければならない」と、常に相手より上に立つことを考えてしまいます。

自分の中の正義と、客観的な正義を時に混同してしまうことに気付く必要があります。自分自身が思っている以上に、相手に圧力をかけてしまっていることを知りましょう。そして、自分の弱さを見せる勇気を持ちましょう。

タイプ2「人を助ける人」が持つ、「人にやさしく接する態度」を学ぶ事ができればさらなる成長が期待できます。

このタイプの部下・後輩との関わり方

力強いことを良しとして、勝ち負けにこだわる傾向にあります。困難な状況こそ自分の出番と思い積極的にかかわることが多く、全力でやることに重きを置いて勝負して勝ち取ろうとしますが実は結果にはこだわっていません。物事に白黒をつけたがり曖昧な態度を取ると本心・本音を隠しているのではないかと迫ってくるほど強い存在ですが、本当は弱い側面もあり傷つきやすいんです。しかし傷ついた姿は決して見せません。

努力し続けることを応援しながら時に道を外れてしまった時には正面から叱咤する、「監督・指導者」のような対応をすると良いでしょう。

タイプ別取扱説明書

タイプ9「平和をもたらす人」



～何事も良い面と悪い面がある～

タイプの特徴

「控えめで気取りのない穏やかな」タイプです。

世の中との間で穏やかな調和のある関係を保つため自分の力とエネルギーを抑制し、おっとりして控えめでテンポのゆったりとした物事に動じない態度を示します。

争いを好まない理由は当事者全員を満足させることはできないから、わざわざ争っても意味が無いと考えているからです。変化を恐れる保守的な気持から面倒なことを避けようとするあまり、周囲に同調しすぎたり投げやりになったりすることがあります。全てのことを受け入れる素直さと、なるようにしかならないという考えで周囲の人々を平穏の世界に導きます。

他者からは「人の良いのんびり屋だがマイペースの頑固タイプ」とも見られます。

長所

自分のやり方を押し通すのではなく周囲の状況を平和的な状況になるように調整したり、調停したりすることに真剣です。相手との関係に影響力を行使したり、意見を押し付けることなく相手の話を聞いて受け入れる包容力に優れています。問題が発生しても慌てずに、物事は落ち着くところへ落ち着くものだと達観しています。自分の意見より他人の望みを優先し、他者の考えに同調します。

平和的	どんなことでも良い面を引き出し、平穏さを好んで物事を荒立てないような対処ができます。
おおらか	寛大で相手を許し受け入れる懐の深さがあり、物事はだいたいうまくいくと思っています。
安定感	変化のない状態が持続していることを求め、沈着さで周囲に落ち着きをもたらしてくれます。
欲のない	自己主張が少なく、実直で我慢強く、気取りが無い態度は人のよさを印象づけます。

やる気が出るポイント

物事をありのままに保ち葛藤と緊張を避けて、自分を動揺させるようなことは無視し、いかなる犠牲を払っても「自分の平穏さを保つ」ことを求めます。大きな欲も持たずに流れに身をゆだね、抵抗せず時の経過に歩調をあわせていけば平和で調和のとれた好ましい状態が手に入ると考えています。「ほどほどで満足できるあきらめ」が意識の根底にあります。

行動面に見られる特性

何事も波風を立てないことを信条にしています。気にかけることは「周囲と調和がとれているかどうか」です。他者がどうしたいのか見定めて、目立たずに周囲に溶け込もうとします。誰かと競ったり自分に関心を向けさせたいとは思わないので、聞き役に徹してゆったりとしたペースで今までの通りのやり方を継続します。

#チームワーク #関係構築力 #対人理解力 #組織感覚力 #フレキシビリティ

タイプ別取扱説明書

仕事への姿勢

「どうしたらこの穏やかな良い状態が続くのだろう」と以前から継続して変わることの少ない役割にとどまることを好みます。対立や不一致を解決し、調和と平穏さを維持することに関心があります。調停役の才能を活かすことがポイントになります。

人の都合に合わせることが多くあり、途中で人のやりたいことに流されていると気付いても、ノーということは苦手です。

常に落ち着いていて何事にも動じず、おおらかで懐の深さを感じさせることから、相談役、調停役として周囲の人望も厚いでしょう。

私に合う学習方法

穏やかで内向的な性格を持ち、平和と調和を深く重視します。自分自身のペースで物事を進める事を好み、深く考え、自己反省します。他人との対話で新たな視点を得ることができ、他人からのフィードバックで自己の理解を深めることを好むため、以下の学習方法が合います。

- ①教材自己学習
- ②対面集合研修
- ③メンター付き自己学習

魅力的な仕事領域

問題点のあらゆる側面が見えるという意味で、天性の調停者と言えます。周囲の人々は自分が受け入れられていると感じるでしょう。

コンセンサスに基づいた組織的な骨格を作り上げることが得意です。企業などの組織の中では、地道に仕上げていく根気のいる仕事に向いています。

上記を踏まえると人事、カスタマーサポート/ヘルプデスク、総務、法務、マーケティング、生産管理の職種の方々が力を発揮しやすい傾向があります。

このタイプの上司・先輩との関わり方

このタイプの人には、ありのままを受け入れる傾向があります。上司、先輩の立場であっても、部下の振舞には寛容で、あまり指示や指摘が無いかもしれません。しかし、内心では自分の考えをしっかりと持っているので、自らフィードバックを求める事が自身への成長にもつながるでしょう。

また争いごとを沈静化させる調停者としての力が優れています。人間関係でトラブルが起きたときなどは、このタイプの上司に間に入ってもらうことで、冷静に話を聞くことができ、安定な状態へと導いてくれることでしょう。

人間性を成長させるポイント

「事は収まるところに収まるから、ジタバタしなくてもいい」とある意味達観し、ほどほどで諦めてしまいがちです。

怒りを覚えることでも、その怒りをあたかも感じなかったように飲み込んでしまうことに気づきましょう。また攻め立てる相手に対して沈黙を決め込む態度でかわそうとする癖にも気づきましょう。自分のための行動を優先させることを心がけ、自分自身で決断する勇気を持ちましょう。

タイプ3「達成する人」の持つ、「自発的でな行動力」を学ぶ事ができれば、さらなる成長が期待できます。

このタイプの部下・後輩との関わり方

今決めなくていいことはすぐに決めず、先延ばしにする傾向があります。また、急かされることを嫌い押し付けられると鈍くなります。

動き出すのに時間はかかりますが、一度動き出すと大きな力を発揮し継続することが出来ます。「おっとりしている」「のんびりしている」と言われることが多いですが実は活動的です。面倒事は敬遠しがちですが、あとで「やって良かった」と思ってもらうようにそっと見守りながら、大切な時には背中を押してあげることでその人の自信になることでしょう。

タイプ別取扱説明書

タイプ別 学習方法サマリ

①改革する人 自己改善と公正さを重視するタイプ

学習方法1：教材自己学習
学習方法2：オンライン自己学習/メンター付き自己学習/対面集合研修
学習方法3：対面ハンズオン

自己啓発や自己改革に非常に意欲的で、自分自身を高めるための学習に対して積極的です。自分の信念に基づいて行動し、自分の理想を追求することに情熱を注ぎます。そのため、自己学習、集合研修など、自分のペースで学べる学習方法が合います。



②人を助ける人 他人の困難を解決することに情熱を注ぐタイプ

学習方法1：対面集合研修
学習方法2：オンライン自己学習
学習方法3：対面グループワーク

人との関わりや協力を重視し、他人からのフィードバックや評価を大切にしている傾向があります。また、他人のために何かをすることで自己価値を見出すことが多いです。そのため、対面集合研修、オンライン自己学習、対面グループワークといった、他人との交流が含まれる学習方法が合います。



③達成する人 目標達成と成功に向けて強い意志を持つタイプ

学習方法1：メンター付き自己学習
学習方法2：対面グループワーク
学習方法3：対面集合研修

自己改善と成功に向けた努力を重視し、目標達成に対する強い意欲を持っています。他人からの評価や承認を重視する傾向もあります。そのため、メンター付き自己学習、対面グループワーク、対面集合研修など、目標に向けて努力を重ね、人からのフィードバックを得られる学習方法が合います。



④個性的な人 芸術的な表現を好むユニークで想像的なタイプ

学習方法1：メンター付き自己学習
学習方法2：オンライン/教材自己学習
学習方法3：対面集合研修/グループワーク

自己表現と創造性を重視し、自分自身の独自性や個性を大切にします。また、自分のペースで物事を進めることを好む傾向があります。そのため、メンター付き自己学習、オンライン自己学習、教材自己学習といった、自分のペースで学べる自由度の高い学習方法が合います。



⑤調べる人 物事を深く考え、データや情報を重視するタイプ

学習方法1：オンライン自己学習
学習方法2：対面集合研修
学習方法3：メンター付き自己学習/対面グループワーク

知識を深めることや理解を深めることを重視します。また、自分自身の時間を大切にし、自分のペースで学ぶことを好む傾向があります。そのため、オンライン自己学習、対面集合研修、メンター付き自己学習/対面グループワークといった、自分のペースで深い理解を得られる学習方法が合います。



⑥忠実な人 真面目で誠実、周囲と良好な関係を保つ事を望むタイプ

学習方法1：対面集合研修
学習方法2：教材自己学習
学習方法3：メンター付き自己学習

安定性と信頼性を重視し、ルールや指示に従うことを好む特性があります。また、詳細に注意を払い、計画性があり、組織やシステムの一部として機能することを好む傾向があります。これらの特性から、対面集合研修、教材自己学習、メンター付き自己学習が適していると言えます。



⑦熱中する人 人生を楽しみ、多様性を求め、陶酔感を大切にしているタイプ

学習方法1：オンライン/教材自己学習
学習方法2：対面集合研修
学習方法3：メンター付き自己学習

人生を楽しみ、陶酔感を大切にしている特性があります。また新しい経験や知識を追求し、それがもたらす喜びや興奮を深く感じることを好みます。そのため、オンライン自己学習/教材自己学習、対面集合研修、メンター付き自己学習といったこの特性を最大限活かすことができる学習方法が合います。



⑧挑戦する人 強い主張で、自分の意見や考えを積極的に押し進めるタイプ

学習方法1：対面グループワーク
学習方法2：対面集合研修
学習方法3：オンライン自己学習

強い主張で、自分の意見をはっきりと述べる特性があります。信念に基づいて行動し、自身の目標を達成するために積極的に挑戦します。そのため、意見や考えを押し進める学習方法として対面グループワークや対面集合研修を好み、自己の能力を信じ、成長を促進できるオンライン自己学習が合います。



⑨平和をもたらす人 落ち着きがあり、安定感を持つタイプ

学習方法1：教材自己学習
学習方法2：対面集合研修
学習方法3：メンター付き自己学習

穏やかで内向的な性格を持ち、平和と調和を深く重視します。自分自身のペースで物事を進める事を好み、深く考え、自己反省します。他人との対話で新たな視点を得ることができ、他人からのフィードバックで自己の理解を深めることを好むため、教材自己学習、対面集合研修、メンター付き自己学習が合います。



タイプ別取扱説明書

行動特性別にみる 適したエニアグラムタイプについて①

以下は、行動特性別に適したエニアグラムタイプを定義したものです。
この分析は我々のチーム独自のものであり、あくまで参考情報としてご利用いただければ幸いです。

行動特性	定義	タイプ1	タイプ2	タイプ3	タイプ4	タイプ5	タイプ6	タイプ7	タイプ8	タイプ9
リーダーシップ	部下に対して、組織の方針や戦略・ビジョンを明確に示し、その方向に向けて組織全体をけん引する力。	○		○				○	○	
チームワーク	組織全体や、他のチームメンバーのことを考え、協力しあいながらチーム全体の目標を達成していく力。		○	○			○	○		○
関係構築力	社内外の関係者との間に利害や取引的な関係を入れずに、とにかく仲のよい親しい人間関係を作り上げていく力。		○		○		○	○		○
組織指向性	組織からの要求・命令に従い、その通りの成果・結果を出すために自分の行動や考えを組織の側に合わせていく力。	○		○			○			
顧客指向性	顧客に接し、顧客は何を求めているのかを敏感にかつ正確に把握することで、その顧客のニーズにその通り応えていく力。		○	○	○			○		
概念的思考力	事象の間にある共通する意味・関係を把握したり、連想的に別の新しい概念を見だし、新しい考え方やモデル、独自理論を作りあげていく力。	○			○	○		○		
対人インパクト	社内外の関係者に対して、自分の考えている通りに相手が納得し動いてもらうために、様々な方法・道具を駆使しながら影響を与えていく力。		○	○					○	

タイプ別取扱説明書

行動特性別にみる 適したエニアグラムタイプについて②

以下は、行動特性別に適したエニアグラムタイプを定義したものです。
この分析は我々のチーム独自のものであり、あくまで参考情報としてご利用いただければ幸いです。

行動特性	定義	タイプ1	タイプ2	タイプ3	タイプ4	タイプ5	タイプ6	タイプ7	タイプ8	タイプ9
対人理解力	相手の気持ち・考えをその通りに正確に理解でき、言葉や態度で伝えられたものだけでなく、言外にある意味もその通り察していく力。		○		○					○
組織感覚力	組織の力関係や意思決定構造、組織風土などを公式・非公式問わず正確に把握し、それに従った行動を起こしたりそれらを効果的に活用する力。						○		○	○
分析思考力	市場や顧客・取引先において今起こっている状況や問題などを正確に理解し、それを整理・分析することで対応策を考え出していく力。	○				○	○			
情報指向性	あらゆる情報源や情報ルートを自ら開拓し、仕事で必要となる情報を誰よりも早く正確に、かつ幅広く集める力。					○				
専門性	自分の専門的な知識やスキルを拡大し、それを仕事に活用したり周囲の人達にも広めたりする力。	○			○	○		○		
フレキシビリティ	業務や問題解決に際して、状況に応じて既存方法にとらわれず新しい方法を実行したり、やり方に改良を加えながら臨機応変に実行する力。				○	○		○		○
強制力	部下や後輩を、自分や組織の要求に従わせ、その通りに動かしていく力。従わないような場合でも、あらゆる方法を使って従わせていく力。								○	
達成指向性	自分自身や組織全体の目標を自ら設定し、それを達成するまで諦めずに粘り強く取り組み、さらに高いレベルを生み出そうとする力。	○		○					○	

DX推進スキル標準について

前述の通り、我々はエニアグラムの9つのタイプ別特徴とそれぞれのタイプに適した学習方法を詳細に調査、分析しました。

結果、個々の特性や強み、そして最も効果的な学習スタイルを明らかにしました。

これらの調査結果は、個々の自己理解を深め、自己成長を促進するための具体的な行動に繋げることができ、デジタル教育を推進させるための重要なツールになると確信しています。

また、他のタイプの人々との関わり方を理解することで、より円滑なコミュニケーションと協力関係を築くための洞察も得られると考えております。

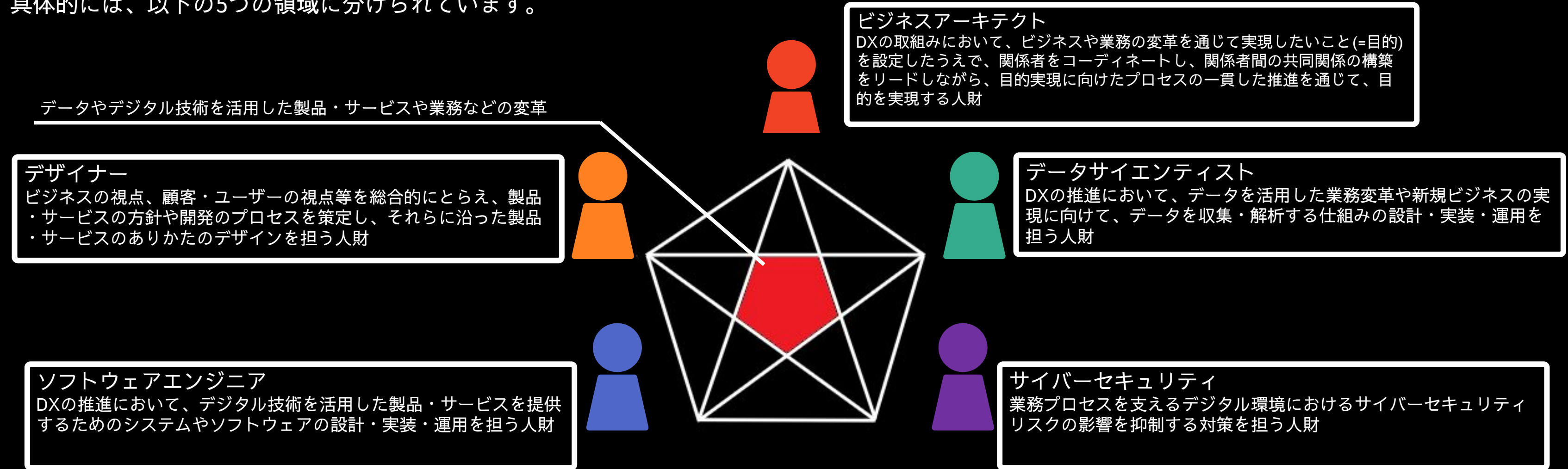
ここで1つ、我々は新たな仮説を立てました。

それはこれまでの研究結果と情報処理推進機構（IPA）が公開しているDX推進スキル標準と組み合わせることで、新たな発見や気づきが得られるのではないかというものです。

この仮説を検証するために、以降では、IPAが公開しているDX推進スキル標準について詳しく説明します。

人財類型について

情報処理推進機構（IPA）が公開しているDX推進スキル標準は、デジタル変革（DX）を推進するために必要なスキルと知識を定義したものです。このスキル標準は、デジタル技術の理解と活用、ビジネスモデルの革新、そして組織の変革を推進するための具体的なスキルと知識を記載しています。具体的には、以下の5つの領域に分けられています。



これらのスキル標準は、組織がデジタル変革を成功させるためのガイドラインとなります。
また、個々が自身のスキルと知識を向上させ、デジタル変革に貢献するための学習の指針ともなります。

タイプ別取扱説明書

人財類型に適したエニアグラムタイプ (適材適所リスト)

我々は、DX推進スキル標準に基づいて定義された人財類型と、素質のあるエニアグラムタイプを以下の通り定義しました。この分析はチーム独自のものであるため、参考情報としてご活用いただければ幸いです。

ただし、これだけでは各人財類型、エニアグラムタイプの方々がどのようなコンテンツを学ぶべきか明確になりません。そこで我々は情報処理推進機構（IPA）が推奨するスキルを身に着けるための教育プラットフォーム「マナビDX」に着目しました。

次のページでは、「マナビDX」について詳しく説明します。

人財類型	必要な行動特性	タイプ1	タイプ2	タイプ3	タイプ4	タイプ5	タイプ6	タイプ7	タイプ8	タイプ9
ビジネスアーキテクト	リーダーシップ/チームワーク/達成指向性/ 関係構築力/組織指向性	○		○			○	○	○	
デザイナー	顧客指向性/概念的思考力/対人インパクト/ 対人理解力/組織感覚力		○		○					○
データサイエンティスト	分析思考力/概念的思考力/情報指向性/専門 性/フレキシビリティ/組織指向性	○			○	○		○		
ソフトウェアエンジニア	チームワーク/顧客指向性/専門性/対人理解 力/フレキシビリティ/組織指向性		○	○	○		○	○		○
サイバーセキュリティ	リーダーシップ/強制力/達成指向性/分析思 考力/専門性	○				○			○	

マナビDXについて

マナビDXは、情報処理推進機構（IPA）が運営するデジタルスキル習得のための教育プラットフォームです。このプラットフォームでは、経済産業省の審査基準を満たしたデジタル変革（DX）に関する講座を探すことが可能です。新たな知識やスキルを習得したいと考えている方々が、何をどのように学べば良いかを判断するためのガイドとして活用できます。基礎的な知識やスキルを既に持っている方々に対しては、より実践的な講座を見つけることが可能です。さらに、マナビDXでは、特定の人財類型やロールに基づいて教育コンテンツを検索することができるため、各役割に対して必要とされるスキルを効率的に探し出すことが可能となります。

マナビDXは **すべての人** に
学びの場を提供します

かんたん
あんしん
うれしい

- 登録不要
- ログイン不要
- 公的機関運用サイト
- 審査済み講座
- 無償の講座多数
- 前提知識不要

マナビDXとは ▶

参考URL <https://manabi-dx.ipa.go.jp/>

タイプ別取扱説明書

人財類型×タイプによる身に着けるべき教育コンテンツについて

エニアグラムのタイプに基づく個々の学習スタイルと、マナビDXで公開されている人財類型に対応した教育コンテンツを組み合わせると、以下のような個別化された学習プランができました。

人財類型	タイプ1 (教材自己学習)	タイプ2 (対面集合研修)	タイプ3 (メンター付き自己学習)	タイプ4 (メンター付き自己学習)	タイプ5 (オンライン自己学習)	タイプ6 (対面集合研修)	タイプ7 (オンライン/教材自己学習)	タイプ8 (対面グループワーク)	タイプ9 (教材自己学習)
ビジネス アーキ テクト	P2Mプログラム 知識習得講座	チェンジマネジメント 資格認定プログラム	業務可視化 ワークショップ	業務可視化 ワークショップ	現場主導型 DX人財育成講座	チェンジマネジメント 資格認定プログラム	現場主導型 DX人財育成講座	「広義のデザイン」 専門スクール DXDキャンプ	P2Mプログラム 知識習得講座
デザイナー	アジャイル道場	「広義のデザイン」 専門スクール DXDキャンプ	産総研 デザインスクール	産総研 デザインスクール	現場主導型 DX人財育成講座	「広義のデザイン」 専門スクール DXDキャンプ	現場主導型 DX人財育成講座	AI活用 コンサルタント 育成トレーニング Aler 育成プログラム	アジャイル道場
データ サイエン ティスト	データ サイエンティスト コース	統計+R・機械学習 対面講座	機械学習・深層学習 対面講座	機械学習・深層学習 対面講座	統計+R・機械学習 オンライン (Live配信) 講座	統計+R・機械学習 対面講座	統計+R・機械学習 オンライン (Live配信) 講座	AI活用 コンサルタント 育成トレーニング Aler 育成プログラム	データ サイエンティスト コース
ソフト ウェア エンジニア	DXを推進する AI・データサイエンス 人財育成コース	データ サイエンスコース (パートタイム)	Python自動化編 演習付き	Python自動化編 演習付き	現場主導型 DX人財育成講座	データ サイエンスコース (パートタイム)	現場主導型 DX人財育成講座	CompTIA Cloud+ オンラインラボ付き	DXを推進する AI・データサイエンス 人財育成コース
サイバー セキュリ ティ	Webエンジニア 就職コース	Open IoT 教育プログラム	CEH (Certified Ethical Hacker Pro) 演習付き	CEH (Certified Ethical Hacker Pro) 演習付き	kubernetes トレーニング 基礎編	Open IoT 教育プログラム	kubernetes トレーニング 基礎編	Site Reliability Engineering (SRE) Practitioner グループワーク付き	Webエンジニア 就職コース

おわりに

教育には、多種多様なアプローチが存在します。

しかし、汎用的な教育方法が必ずしも全て成功に導くわけではありません。

それは、教育とは一人ひとりの個性や能力、環境に深く根ざしたものであり、その全てに対応する一つの解答など存在しないからです。

人財育成のために、過去の経験やインターネットから得た情報、DX推進スキル標準を基に、試行錯誤を重ねてきたものの、期待した成果が得られないという壁にぶつかってしまった方々もいらっしゃるでしょう。

そのような深い悩みを抱える皆様に対して、我々は新たな視点を提供したいと考えています。

それが『人のタイプからアプローチを変える』という視点です。

この視点からの支援が、皆様の悩みを解消し、新たな道を切り開く一助となれば幸いです。

この資料が皆様の心に響き、新たな可能性を見つけるための一歩となることを願っております。

困ったときにこの資料をまた見返してください。

▶ はい
いいえ

参考文献

- ・ 『デジタルスキル標準 Ver1.1』 (経済産業省)
https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/jinzai/skill_standard/main.html
- ・ 『エニアグラムについて』 (日本エニアグラム学会)
<https://www.enneagram.ne.jp/>
- ・ 『エニアグラム タイプ診断(Yes/Noチャート式タイプチェック)』 (日本エニアグラム学会)
<https://www.enneagram.ne.jp/about/diagnosis/dns03>
- ・ 『エニアグラム タイプ診断(90問回答式チェック)』 (日本エニアグラム学会)
<https://www.enneagram.ne.jp/about/diagnosis/dns01>
- ・ 『わたしの仕事にであう エニアグラム適職さがし』 (日本エニアグラム学会)
<https://www.enneagram.ne.jp/distribution>
- ・ 『おうちエニアグラム ーすれ違い親子承認メソッドー』 (日本エニアグラム学会)
<https://www.enneagram.ne.jp/distribution>